

DDJP2019 Autumn ジャッジ & 講師プロフィール Emmy Marie Simonsen

私の名前はエミー・マリー・シモンセンで、デンマークに住んでいます。

ラフ・コリー“キリ”と1998年からドッグダンスに携わってきました。

それ以来、私は6頭の犬とダンスをしてきました。

その間、この犬たちはドッグダンス・チャンピオンタイトルを8回(フリースタイルで5回、HTMで3回)、ドッグ・オブ・ザ・イヤーを13回(フリースタイルで9回、HTMで4回)獲得しました。

私は2006年よりデンマークのケネルクラブHTM委員会の委員長を務めており、2016年からはFCI委員会のメンバーになっています。



これまで、スウェーデン、ノルウェー、フィンランド、イタリア、フランス、オーストラリア、ドイツ、イングランド、フェロー諸島など、世界中でドッグダンスのワークショップで教えてきました。

2006年にデンマーク(FCI)でドッグダンス審査員の資格を取得し、2010年には英国の審査員試験に合格しました。大きなインターナショナル・チャンピオンシップの両方とも審査する機会にも恵まれました。

— ヨーロピアン・チャンピオンシップ(2011年と2016年)、ワールド・チャンピオンシップ(2012年)

デンマーク、ノルウェー、フィンランドのジャッジング・ワークショップで教え、以下の国で審査しています; デンマーク、スウェーデン、ノルウェー、ドイツ、オランダ、イタリア、フランス、ロシア、日本、チェコ共和国、ベルギー、オーストリア、イングランド。

私は、トリックやヒールワークを教える際には、クリッカーを使用しています。

音楽と一緒に動くこと、ルーティンを通して物語を伝えることが大好きですが、私にとって最も重要なのは、トレーニングホールで多くの時間を犬と過ごし、関係を発展させることです。

私はこのスポーツで独創的な自分自身の動きやコンビネーションを考え出すことが大好きです。自分の犬の強みや、弱い部分に合うようにルーティンを振り付けできることも大好きです。犬のベストを見せびらかすことができますからね。